

10月例会 近江富士(三上山432m)・御在所岳(1209.8m一等三角点)

日時 2016(平成28)年10月27日(木)~10月28日(金)

天候 27日(木) 晴れ 28日(金) 曇り時々雨

参加者 CL船越 SL西崎 佐々木^俊 佐々木^順

河合 岩田 桑野^洋 小林^陽 角原^鶴 近藤^嗣 角原^覚 黒瀬 小林^宮 丹治 今井 佐藤 藤川^豊
藤川^神 岡野 岡本 梶原 (21名)

行程 10月27日(木)

岡山駅西口(6:00)⇒山陽IC⇒四日市IC⇒御在所岳中道登山口(10:40) 体操後出発(11:00)→
負れ石(11:55-12:20 昼食)→地蔵岩(12:40)→キレット→裏道登山道出合い(14:45)→頂上(一等三角点)
望湖台(15:15-35)→ロープウェイ頂上駅(15:55)→ロープウェイ下駅(16:15)⇒湯の山ロッジ(16:30)

10月28日(金)

湯の山ロッジ(7:30)⇒四日市IC⇒栗東IC⇒近江富士緑花公園(9:00)→ロッジ登山口(9:15)→
近江富士(三上山)頂上(10:10-10:50 巻き道組と合流休憩)→中段の道・縦走路合流点(11:20)→
びわ峠(11:50-12:20 昼食)→石のトンネル→花緑公園(12:50)⇒栗東IC~岡山駅西口(16:45)

概要

今回は2日目の天候に不安があることから、初日にお目当ての御在所岳を済ませ、2日目に近江富士に
日程を変更することをバスの中で提案し、参加者の了解を得た。

高速が通行止めの為、岡山IC手前でUターンし、山陽ICから高速道に乗り、DVDを見ながら比較的
順調に到着。登山道入り口で、体操等を済ませ2班に分かれて出発した。初めから大きな花崗岩の掘割の
急登が続く。しばらくして巨大な花崗岩の板が重なってできた負れ岩があらわれた。展望もよいので左手
にロープウェイをながめながらここで昼食をとり、なお尾根道の大岩を縫うように登り、振り返ってみる
と地蔵岩、立岩など巨大な岩が積み重なって壮観である。キレットの下降点では、鎖を持ち足場を確保、
注意深く降りる。木の梯子を上り岩
の間の急登をこなすと、富士見岩の
遊歩道に出て一息つく。もう少し歩
いて頂上に到着。

頂上よりわずかに高い望湖台から
は琵琶湖や比叡山のシルエットが見
えた。

今回は時間の都合で、記念撮影の
後ロープウェイで下山する。眼下に
広がる紅葉や登ってきた巨岩の道
を眺めながら、僅か15分で下山。バス
で湯の山ロッジに到着した。

10月28日(金)

朝食後、弁当を受け取ってバスに

乗車、高速道を栗東ICでおり、一帯が大きな自然公園の近江富士緑花公園に到着した。ロッジ登山口
から、しばらくは立派なウラジロの自生地を歩き、その後直登、または迂回路を選び、頂上に向かって歩
く。頂上には小祠があり、西の展望台からは琵琶湖方面、比叡山が遠望できた。登ってきた道を途中ま
で下り、中段の道に入る頃、ぼつりぼつりと弱い雨がきたが、様子を見ながら北縦走路に入る。小さな



10月例会 近江富士(三上山)をバックに 2016.10.28



10月例会 御在所岳(一等三角点1209.4m) 2016.10.27

アップダウンや滑りやすい花崗岩の
下りを繰り返す、ふと振り返ると
「富士」の名にふさわしい綺麗な三
角形が眺められた。見返りの富士を
楽しみ、びわ峠の先で昼食を済ませ
て、石のトンネルをくぐり、岩峰群
を迂回して、花緑公園へ下山した。
時々小雨が落ちてきたが、全員無事
にバスに戻り、帰路についた。車中
もDVDを見ながら、予定より随分
早い17時前に西口にて解散した。

(西崎 記)